

## 令和5年度 第2回燕市男女共同参画推進審議会 会議録

日 時：令和5年10月12日（木）午前9時30分～10時15分

場 所：燕市役所 2階 会議室 201

出席委員：渡邊洋子委員、田中勝美委員、秦久美子委員、柳泰代委員、  
信田謙一郎委員、坂井真由美委員、藤井裕子委員、本間伶子委員（8人）

欠席委員：鳥部周司委員、井上智玄委員（2人）

事務局：企画財政部長、地域振興課長、地域振興課事務局4人

傍聴者：なし

### 1. 開会

### 2. あいさつ

（企画財政部長あいさつ）

（渡邊会長あいさつ）

### 3. 議題

#### (1)第4次燕市男女共同参画推進プランの素案について

（会 長）次第の「3.議題」の「（1）第4次燕市男女共同参画推進プランの素案について」事務局から説明をお願いします。

（事務局説明）

（会 長）ただいま事務局から、第4次燕市男女共同参画推進プランの素案についての説明がありました。質問を含めまして、ご意見をいただけたらと思います。

（委 員）表記の関係です。年の表記が統一になっていない箇所がありますので、統一したほうが良いと思います。それから、施策の方向性で担当課欄に担当課の他に全課と記載されているものがあります。全課となっているものについては、個別の担当課の表記は不要ではないでしょうか。もう一つ、基本方針3、「男女がともに働きやすい環境づくり」の現状と課題の中で、「農業の省力化、効率化」とありますが、言っていることは分かるのですが、「農作業の省力化、効率化」のほうが、文章としては正しいのではないかと思います。

(事務局) まず年の表記の関係ですが、統一がとれておりませんでした。これは誤りですので、直させていただきます。担当課については、ご意見としていただいて、事務局のほうで表現の仕方も含め検討させていただきたいと思います。併せて、「農作業」のほうが文章としてふさわしい表現かと思いますので、修正させていただきます。

(会 長) 全体的に少し文字が多い印象です。丁寧な解説で、それ自体、とてもいいのですが、例えば小見出しみたいなもので、どこが大事かというポイントを示していただくとか、大事な部分を太字にするとか、フォントを変えるとか、何かメリハリをつけた形にすると読みやすくなるかなと思います。それから、SDGsのところ、17の目標というのは、皆さん最近いろんなところで見ると思うのですが、SDGs イコール環境問題、というような感じの受け止めがすごく強く、他にもどのような項目が入っているのかということ強調すると思います。また、ジェンダーはどの項目がSDGsの中身として挙げられているのかというのは全体的に認識されていないと思います。うちの会社ではSDGsを重視しています、という会社が、意外とジェンダーについて考えていないこともよくあるので、どの項目がジェンダーに該当するとか、補足説明していただけるとよろしいと思います。

(事務局) 見やすさというところで、小見出しやポイントが分かるように、メリハリをつけた形で少し直させていただきます。それから、SDGsの部分もジェンダー平等など関係する部分があったほうが良いと思いますので、ここで少し取り上げて解説を加えていきたいです。

(会 長) DV防止法に関する指標については、相談のほうをメインにすることにした、というお話だったのですが、そういう法律があるということ自体、とても大事なことなので、コラムなどで取り上げていただくと良いと思いました。2、3行でも事実が書かれているだけでもよろしいと思います。

(事務局) 法律はなかなか内容が難しいので、解説などを入れていきたいです。

(委 員) 目標値を設定するのは結構大変だと思うのですが、これは8年間で達成したいという目標ですね。それとも、2年か3年ごとに見直しもできるのでしょうか。

(事務局) 意識調査は数年に1回ですが、毎年度把握するものを見ていき、プランには載せませんが、事務局で中間目標値を持っているので、達成状況を見ながら、場合によっては、見直しを検討することも考えております。

(委員) 基本方針3、「男女がともに働きやすい環境づくり」の現状と課題の中で、本市の女性就業率は県内20市中1位と書いてありながら、男性と比べて女性の就業率が低くなっているということですが、これは基準がどこなのか、もう少しわかりやすい文章に修正はできないでしょうか。

(事務局) 確かに分かりづらくもかもしれませんので、もう1回、検討します。意図としては、燕市は女性の就業率は高いのですが、燕市の男性と女性の就業率を比べると、女性は、結婚・出産を機に一度、離職等で就業率が下がってしまうという意味で、男性と比べて女性の就業率は低くなっているということです。

(委員) 女性の離職率が高いということですか。

(事務局) 女性は1回職場を離れて、正規雇用には戻らず、パートとして戻ることもあり、M字カーブ全体としては燕市の女性の就業率は高いのですが、正規も非正規も全部含めての就業率です。男性は正規雇用のまま就職から定年までずっと就業率が高くあり続けるという傾向にあります。

(委員) 女性は正規雇用に戻ることが難しいという、もしかしたら燕市の古くからの工場体系、企業体制がまだまだ残っているということかもしれませんね。

(事務局) 全国的にも同じ傾向ではあるのですが、燕市でもそれが課題でもあり、1回職場を離れても、正規雇用で復帰できたり、お子さんが手を離れたら正規雇用で働くことができたりすると、正規・非正規の差が縮まるのかと思います。

(事務局) この件について、少し調べたものがありますので、紹介させていただきたいと思います。正規・非正規をあわせてですが、就業率だけで考えると、男性が約73%、女性が56%程度なので、女性の就業率は男性よりも低いという状況でした。非正規の割合については、令和2年国勢調査の結果からお話させていただきますが、男性の非正規は約11%、女性は約40%で、やはり女性のほうが高いです。

(会 長) 限られたスペースですが、正規・非正規というのを少し触れるといいのではないのでしょうか。

(会 長) 大事な部分、ご指摘いただいたと思います。ありがとうございます。大変申し訳ございませんが、本日は時間の関係ですべての意見をお聞きすることができませんでしたので、この他のお気づきの点等は、後ほど、事務局から照会させていただきます。よろしくお願いいたします。

#### 4. その他

(会 長) 次第の「4.その他」に移ります。委員の皆様から、他に何か質疑・意見等がありましたら、ご発言をお願いします。

(特になし)

(会 長) 事務局の方で何かありますでしょうか。

(事務局) 特にありません。

(会 長) それでは、議事は以上となりますので、事務局へお返しします。

#### 5. 閉会

(事務局) 本日はありがとうございました。後日会議録を作成しまして、内容確認のためみなさまに送付させていただきます。

なお、次回の審議会は年が明けて2月頃を予定しています。また開催の1か月くらい前にご案内を差し上げますので、よろしくお願いいたします。